

第44回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会
北海道選手団の選考について

1. 大会日程
令和8年 1月11日(日) 京都府京都市
2. チーム編成
監督1名・コーチ2名・選手13名 合計16名
3. コーチングスタッフ
監督 石橋 美穂(白樺学園高等学校)
コーチ 茂野 淳一(札幌創成高等学校)
コーチ 堀澤 拓磨(雄武町立雄武中学校)
4. 代表選手選考方法
 - 中学
 - ① 10月26日(日)開催予定のディスタンスタイムトライアル第2戦(千歳)で中学女子3000mの組を編成する。それを代表選手選考レースとし、1着の選手を代表として選出する。
選考レースについては申込締切時までの1500mと3000mの申請記録上位20~30名を選出し、編成する。
 - ② 他の2選手については、令和7年4月1日(火)から10月26日(日)までの3000mの公認記録を参考に上位から選出する。
 - ③ 駅伝大会本戦への出走は選考トライアルを行うこととし、別途連絡する。
※ただし直前の故障や体調不良等での変更はあり得る。
※中学1年生は対象としない。
 - 高校
 - 下記の日程までに各大会で出した記録を参考に上位から選出する。
令和7年4月1日(火)から11月30日(日)までの公認記録。
選考対象種目: 3000m
9' 30" 00を選考基準タイムとし、突破者以外は記録順で選抜する。
 - ① 人数については一般・大学と調整の上、決定するが、高校生の人数は3~10名とする。
 - ② 秋(9月)の状態を確認するため、強化委員会指定大会への出場を依頼する場合がある。
 - ③ 駅伝大会本戦への出場は現地入りしてからの状態を見て決定する。
 - 一般・大学
 - 令和7年4月1日(火)から令和7年11月30日(日)までの3000m、5000m公認記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(0~7名)する。
3000mが9' 30" 00以内、5000mが16' 40" 00以内の記録突破者を基準とし、選考対象を追加する場合もあり。
※ただし、基本的に5000mの記録を優先し、大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。
※人数については高校生と調整の上、決定する。
5. その他
 - ・代表選手の選考にあたり、原則として辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも関わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がることとする。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなるので委嘱された場合は必ず参加すること。
 - ・本戦の出走は基本的には内定記録順位を優先するが、開催地に現地入りしてからの状態並びに直前に実施するトライアルの結果を見て判断する場合もある。**北海道チームとして上位を目指す上での判断となりますのでご理解をお願いします。**